

# ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

## No. 30

- ★ 来館者の方からの質問事項をもとに昭和館図書室の図書を紹介します。  
(書名の後の( )内の数字は請求記号です。)

**問** 満州の地図と現在の中国の地図を見比べたい。

**答** まず現在の中国の地図ですが、これは、開架の「世界大百科事典」をご利用ください。  
第34巻が世界地図になっています。(031 Se22 34)

次に満州の地図ですが、  
キーワードとして、「満州」あるいは「満洲<sup>マンチウ</sup>」\_「地図」(または「全図」)等で検索します。

例えば

図書・雑誌 → 図書 → ことば → 満洲 地図 (63件該当)  
※(満洲→空白→地図)と入力します。

満州の全域地図は、大雑把なものから詳細なものまであります。

例えば、

「昭和二万日の記録 第3巻」(210.7 Ko19 開架大型)

「戦後引揚げの記録」(369.37 W27 開架)

「世界現勢解説地図」(290 073 閉架)

「図説 満州帝国」(210.7 Ta22 閉架)

「東亜精図 其一 日満及び東部支那」(カウンター置き資料)

また、

「中国商工地図集成」(292 C49)「近代中国都市地図集成」(292 C49)は、全図と長春・奉天等主要都市の市街地図等も載っています。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

・・・もう一冊！！！！・・・ 28

早いもので、今年ももう暮れが迫っています。年の瀬になると、何かドタバタと忙がしくなります。

12月22日には、神田、高円寺、五反田の古本市が全部開かれるので、一日走り回らなくてはなりません。この3ヶ所の古本市は、一年に合わせて75回ほど開かれますが、まあ70回は出かけています。筆者の「精神安定剤」ですね。

そして暮れには新宿伊勢丹での古本市。ここは関西からも業者が参加して、珍しいものが良く出ます。いつも横版の大きなカタログが送られてきて、一日じっくり見ます。

そして、手に入れた「戦果」の古本を眺めながら除夜の鐘を聞くのが年越しと言うわけです。

さて、お正月はどうでしょうか。そうそう、のんびりしているわけには行きません。2日から銀座松屋で大古書市があります。ここも毎年なかなか力の入った品揃えで楽しめです。ほとんどのお客が“福袋”を目当てに集まる中で、怪しい風体の一団が古本市会場を徘徊します。平成13年の正月には、ここで斎藤昌三の「紙魚地獄」を手に入れました。本好きがあので放り込まれるのは、こんな地獄なののでしょうか。内容は本に関する随筆ですが、表紙が透明アクリル、本文用紙には香料が染み込ませてあり、ページをめくるたびに灰かに香りが漂うという少々ゲテモノじみた本です。

もちろん、筆者はこんな場所をさまよいながらも、「アッ、これは昭和館に必要だな」などと、ちゃんとチェックをしているのです。本当ですよ。

こうして平成14年の「もう一冊」の旅が始まるわけです。

では、図書室ご利用の皆様、良いお年をお迎えください。 (午睡)

—図書室から—

酷夏、早い初雪…。この1年、国内のみならず世界的にも劇的な出来事があった年でした。図書室では、年齢を問わず多くの方が訪れ、いろいろなご意見を寄せていただきました。また、新たな年もよろしくお願ひします。

\*新聞の利用は1紙づつお願いします。

閲覧室でご利用いただいている日刊紙(6紙)は、利用が大変多いため、当日分はまとめてお持ちにならず、1紙づつご利用ください。

なお、前日以前の新聞のご利用は、カウンターにお申しつけください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 30  
2001年12月24日 発行  
編集・発行 昭和館 図書室  
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1